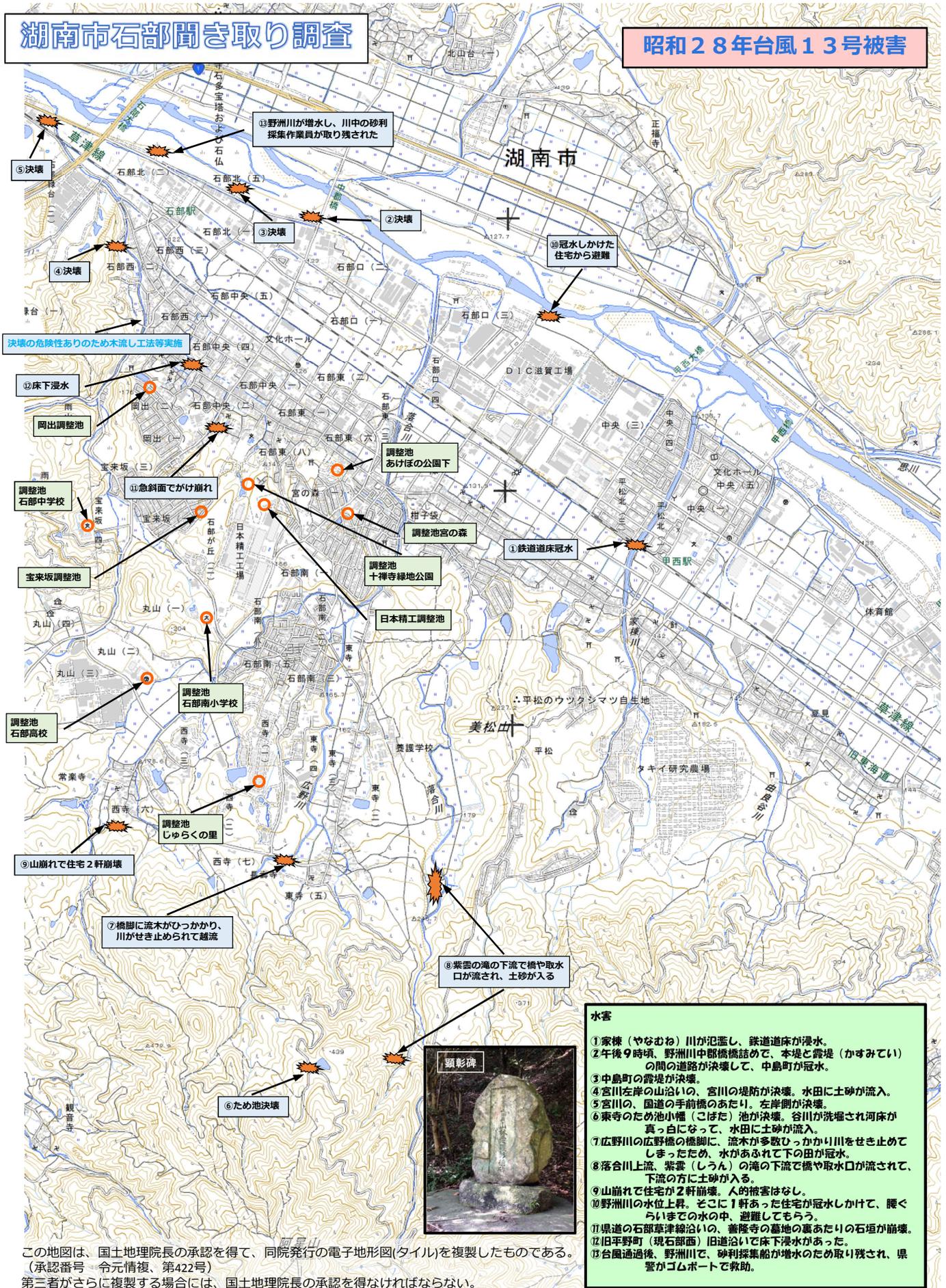


湖南省石部聞き取り調査

昭和28年台風13号被害



- 水害**
- 1 家棟（やなむね）川が氾濫し、鉄道道床が浸水。
 - 2 午後9時頃、野洲川中部橋樑詰めで、本堤と霞堤（かすみでい）の間の道路が決壊して、中島町が冠水。
 - 3 中島町の霞堤が決壊。
 - 4 宮川左岸の山沿いの、宮川の堤防が決壊。水田に土砂が流入。
 - 5 宮川の、国道の手前橋のあたり。左岸側が決壊。
 - 6 兼寺のため池小幡（こぼた）池が決壊。谷川が洗掘され河床が真っ白になって、水田に土砂が流入。
 - 7 広野川の広野橋の橋脚に、流木が多数ひっかり川をせき止めてしまったため、水があふれて下の田が冠水。
 - 8 落合川上流、紫雲（しうん）の滝の下流で橋や取水口が流されて、下流の方に土砂が入る。
 - 9 山崩れて住宅が2軒崩壊。人的被害はなし。
 - 10 野洲川の水位上昇。そこに1軒あった住宅が冠水しかけて、腰くらいまでの水の中、避難してもらった。
 - 11 県道の石部草津線沿いの、善隆寺の墓地の裏あたりの石垣が崩壊。
 - 12 旧平野町（現石部西）旧道沿いで床下浸水があった。
 - 13 台風通過後、野洲川で、砂利採集船が増水のため取り残され、県警がゴムボートで救助。

この地図は、国土地理院長の承認を得て、同院発行の電子地形図(タイル)を複製したものである。
 (承認番号 令元情複、第422号)
 第三者がさらに複製する場合には、国土地理院長の承認を得なければならない。